

第 3 学年 小石川フィロソフィーⅢ  
平成 31・令和元年度 講座概要集



3年	組	番	氏名	
----	---	---	----	--

番号	講座名	人数
1	近代文学研究『私の個人主義』（夏目漱石研究）	13人
内容（目標、進め方など）		
<p>文豪夏目漱石は「いかに生きるか」を自らに追求した人物であった。漱石が亡くなる2年前（大正3年）に学習院大学で講演した内容、「私の個人主義」から「エゴイズム」とは何であるか、そこからの脱却、「真の自由」とは何であるかを考察していく。自分らしく生きるとはどういうことを考え、自らの生き方へと導き出す講座である。</p> <p>15歳という年齢で一度自らのこれまでを振り返り、これからの長い人生で社会に出て仕事をしながら自己実現していくための方法論を考察していくものである。</p>		
受講希望生徒へ（生徒への注意点・要望・心構え、選考方法など）		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分」ときちんと向き合う姿勢を持つこと。</li> <li>・哲学的なものの捉え方を柔軟に受け入れること。</li> <li>・批判的精神を持つこと。</li> <li>・12月末にレポートの提出必須。</li> <li>・漱石『私の個人主義』は必ず購入し、毎時間必ず持参すること。（文庫本でよい）</li> <li>・積極的に漱石の小説を読むこと。テーマ以外の漱石作品については図書館などを利用して読むこと。</li> </ul> <p>（必ずしも購入しなくてもよい）</p>		
初回までに準備しておくこと（課題や持ち物など）		
国語辞典、研究ノート1冊、筆記用具		
費用（見込み）		
書籍購入費 夏目漱石『私の個人主義』 ¥713,-		

番号	講座名	人数
2	戦争と文学	13人
内容（目標、進め方など）		
<p>私たちの身の回りには、戦争への抵抗がつづられた文学、戦争を賛美した文学があります。戦中戦後、戦争にまつわる様々な文学が執筆されてきましたが、文学は戦争に対して何ができたのでしょうか。また、何ができるのでしょうか。この講座では、戦争というものに対し、文学が持つ力を考えていきます。</p> <p>一学期は課題本形式の読書会を行い、様々なタイプの戦争文学を読み解いていきます。</p> <p>夏季休業中に研究テーマを決め、二学期は各自テーマに基づいた研究を進めてください。随時経過報告と質疑応答を行い、冬季休業中には最終レポートを完成させます。</p> <p>三学期は校内発表に向けた資料作成や、プレゼンテーション練習を行います。</p>		
受講希望生徒へ（生徒への注意点・要望・心構え、選考方法など）		
<p>多くの文章を読むことに抵抗がない生徒が受講してください。</p> <p>二学期は毎週もしくは隔週で発表があります。</p>		
初回までに準備しておくこと（課題や持ち物など）		
A4リングファイル、筆記用具		
費用（見込み）		
必要な資料は各自が図書館で借りたり、購入したりしてください。		

番号	講座名	人数
3	三大宗教とその周辺	13人
内 容 (目標, 進め方など)		
一学期は、キリスト教、イスラム教、仏教および日本の宗教の概要について講義を行う。宗教についての概観を学習し基礎知識を得た上で、各自の関心に応じた調査・研究を行う。全体での報告会以外にも、講座内で途中経過の報告・質疑応答を行う。学年末には、発表のもととなる簡単なレポートを作成する。		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
宗教についての予備知識は必要無いが、比較的難しい資料を読むことになるので、調査と挑戦が好きでなければ困る。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
特になし		
費用 (見込み)		
特になし		

番号	講座名	人数
4	歴史の見方・考え方	13人
内 容 (目標, 進め方など)		
一般的に”歴史は変わらない”といわれます。しかし、新しい発見や発掘、新しい学説の発表などにより、歴史は変わっているのです。 この講座では、昔と見方や考え方が変わっている歴史的事象を研究したり、以前とは評価が異なっている人物を追究したりすることが考えられます。また、日本と外国とで捉え方が違っている出来事について検討したりしてもらいます。 はじめは、昭和と平成の歴史教科書を読み比べて研究テーマ設定のきっかけとする予定です。		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の歴史の中からテーマを選んでもらいます。</li> <li>・マニアックなテーマの追究を希望する生徒は遠慮してください。</li> <li>・こちらはアドバイスをする立場なので、自分で計画通りに研究を進められるようにしてください。</li> </ul>		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
特にありません。		
費用 (見込み)		
テーマ設定の参考となる資料はこちらで準備しますが、テーマ追究に必要な資料・文献は各自で用意してください。また、学校外に調査に出かける際の交通費も各自負担となります。 現行の中学校歴史教科書 (東京書籍版、756 円?) の購入については現在検討中。		

番号	講座名	人数
5	数学研究	28人
内容(目標, 進め方など)		
<p>数学の興味, 関心は人それぞれです。統計, 代数, 幾何, 折紙, パズルなど魅力をもつ様々な側面があります。研究は個人でもグループでも構いませんが, 個々に設定して論文, 要旨, ポスター, パワーポイントの作成とそのプレゼンと, 研究を発表するのに必要なことを一通り経験します。</p> <p>1 学期は自分が研究したいテーマを決め, 夏休み中にとりあえず論文を作成し, その作品を9月1週目にコンクールに応募します。テーマを設定するにあたって話を聞きたい方がいたら, サイエンスカフェという形で講演をお願いすることもできます。</p> <p>2 学期はその内容を深め, その後, 論文を手直してポスターを作成します。東京都内 SSH 校発表会に全員がポスター発表をしますので, プレゼンの練習もします。</p> <p>1 月には数学ジュニアオリンピックの入賞を目指して頑張ります。(受講者全員ではなく, 希望者が参加します。) ここ数年は, 小石川の先輩もジュニア数学オリンピック, 数学オリンピックともに予選通過をしています。また, 本選で入賞をしている生徒もいます。</p> <p>3 学期はフィロⅢ校内発表会に向けてアブストラクト(要旨)と口頭発表のパワーポイントを作成します。</p>		
受講希望生徒へ(生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
数学が好きで楽しめる気持ちがあり, 地道に努力できる生徒を希望します。		
初回までに準備しておくこと(課題や持ち物など)		
毎回配るプリントをまとめるためのファイル		

番号	講座名	人数
6	自然科学・探究活動の基礎	26人
内容(目標, 進め方など)		
<p>自然科学の探究活動のために必要な技能の習得を目標に進めます。具体的には, 研究テーマの設定, 仮説の立て方・適切な検証方法の選択, 実験計画立案, 統計処理(表計算ソフトの使用法含む), 発表の方法(プレゼンテーションソフトの使用法を含む)などについて, 講義・演習・実習を行います。</p> <p>昨年度のテーマを次に示します。「シャープペンシルの芯における, 通電時の発光と炭素含有量の相関」, 「人間はAIにじゃんけん勝てるか〜ディープラーニングを用いたじゃんけんシステムの開発〜」, 「プラナリアの核相判定法の研究」, 「クロフィル抽出時間とクロフィル強度の相関」, 「水平面に対する主翼の角度と飛距離の関係 ~低速時における上反角・下反角の働き~」, 「音楽と記憶力の関係」, 「糸電話の性能と糸の関係」, 「文字の色と記憶力の関係」, 「クロマトグラフィーを用いた蛍光ペンの研究」, 「鉱物のイオンの吸収・排出の温度との関係」, 「ペットボトルロケット」, 「フォトジェニックの科学的根拠」, 「培地に繁殖している酵母菌, 乳酸菌とネギの生育について」, 「風車の形, 大きさと発電量の関係」</p>		
受講希望生徒へ(生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分でテーマを設定して研究するので, 科学への興味・関心が低い人, 自分からの目的意識がない人には向いていません(受け身では研究ができない)。</li> <li>研究内容によっては, 器具や薬品などを購入してもらう必要があります。</li> <li>費用負担があることを, 保護者の方とともに了承してください。</li> <li>発表会では, 1年間学んだことを使い, 既存のデータを元にプレゼンテーションを行います。</li> </ul>		
初回までに準備しておくこと(課題や持ち物など)		
小石川ノートを持ってきてください。昨年度までの研究に目を通しておいってください。		

番号	講座名	人数
7	体育・スポーツ	26人
内容(目標,進め方など)		
<p>オリンピック・パラリンピックで実施される競技種目やニュースポーツについて研究をします。各種目のテーマ設定、種目設定をリーダーが行い、ルール説明を行った上で実技練習に入っていきます。</p> <p>授業時数の1/3が実技に向けた調べ学習、1/3が実技、1/3が実技の振り返りとして考察を深める討議を行います。最終的には発表もあります。</p>		
受講希望生徒へ(生徒への注意点・要望・心構え,選考方法など)		
<p>実技の際の「先生はキミたち!」です。</p> <p>テーマ設定を主体的に進めていくことができ、リーダーとしても行動できる生徒が受講して下さい。</p>		
初回までに準備しておくこと(課題や持ち物など)		
課題*取り組みたいスポーツを考え、テーマ設定をしてきてください。 持ち物*筆記用具		

番号	講座名	人数
8	Connect to the World	13人
内容(目標,進め方など)		
<p>今皆さんが過ごしている毎日は、日本独自の視点に基づいて作られています。例えば、日頃のニュースや話題について考えてみると日本人に関わりの深い内容が大半を占めるのは当然でしょう。本講座では、インド・アメリカ・カンボジアなどの同年代の学生との交流を通じて異文化理解を深めると同時に、英字新聞を読むことで、国際社会という広い視点で今話題になっている時事問題等について理解を深め、自分自身の考えを形成してほしいと考えています。</p> <p>授業の進め方は、前半は主に英字新聞の読み方について、生徒それぞれが関心を持った記事についての紹介、意見交換を主に進めます。交流はTopicに関連して随時行っていきます。テレビ通話やオンラインサービスを利用して交流を行うこともあれば、学校交流の一環として授業内に来た学生と交流することもあります。後半は自分で決めた内容に関する研究を深め、発表の力を磨きます。</p>		
受講希望生徒へ(生徒への注意点・要望・心構え,選考方法など)		
<p>英字新聞を読んでいくので、英語に対する前向きな姿勢と初対面の人とも物怖じすることなく、会話することのできる(もしくはしたい)という気持ちが必要です。好奇心をもって、視野を広げる努力を継続的にできる人、お待ちしております。</p>		
初回までに準備しておくこと(課題や持ち物など)		
筆記用具、小石川ノート、ファイル(A4)		
費用(見込み)		
交流先の学生とギフト交換を予定しています。(1人500円+送料200円程度)		

番号	講座名	人数
9	Drama in English	13人
内 容 (目標, 進め方など)		
<p>セリフはすべて英語！そんな英語劇に挑戦しましょう。1学期は主に過去の作品を研究し、イメージを膨らませます。1学期の後半からは、英語の授業で取り扱っているスキットを発展させ、徐々に本格的な劇へと近づけていきます。洋楽の Music Video や、著名人の演説からも表現技法を学び、人の心を動かす英語劇を目指しましょう。12月初旬には、都大会に参加したいと考えています。</p> <p>この講座は体験を通して表現力、コミュニケーション力、英語の4技能を磨いていきます。場面の中に身を置き、感情豊かに表現することで、教科書の枠を超えた実践的な表現力を身につけましょう。</p>		
受講希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)		
都大会は2学期期末考査の直前ですので、計画的に試験勉強にも取り組んでください。		
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)		
特になし		
費用 (見込み)		
特になし		